学校番号	T3011

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	第１学年	Revised Amity English Communication Ⅰ（開隆堂）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語学習が得意な方、苦手な方にも丁寧に指導し、全生徒の理解度等を確認しながら授業を進めます。
・英語を単に学習するのではなく、英語を用いて日本や海外の歴史や文化、自然などについて学習します。
・身近な単語や語句を用いて、身近な事柄や日常的なことについて表現できるようになることを目指します。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと発音されれば、身近な単語や語句を聞き取ることができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、簡単な指示を理解することができる。	音で知っている単語を短いメモやポスターなどから見つけ出すことができる。 日常生活で使われる非常に短い簡単な指示を理解することができる。	定型表現を用いて、日時や場所について質問したり、質問に答えたりすることができる。 スポーツや食べ物などの好き嫌いなど、身近な話題について、基本的な語句や表現を使ってやり取りすることができる。	基礎的な語句を使って自分の名前や年齢など限られた情報を伝えることができる。 基礎的な語句や定型文を使って、身近な人や趣味などの情報を伝えることができる。	自分についての基本的な情報（名前、誕生日、年齢など）を書くことができる。 趣味や好き嫌いなどの身近なことについて簡単な語句や基礎的な表現を用いて、短い文を書くことができる。

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、実際のコミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 ［授業プリント、定期考査、小テスト］	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 ［授業プリント、定期考査、パフォーマンステスト］	聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ［授業プリント、授業中の発言、パフォーマンステスト］
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	GET READY	聞くこと	a: ゆっくりはっきりと話されれば、他人の自己紹介を聞き取る技能を身に付けている。 b: ゆっくりはっきりと話された身近な単語を聞いて、適切な答えを選ぶことができる。 c: 日本語を英語の発音の違いに注意しながら、英語の単語を聞き取ろうとしている。	授業中の活動を評価する
		読むこと	a: 身近な単語や語句の意味や役割について理解できている。 b: 簡単な英文から、必要な情報を単語レベルで理解できる。 c: 身近な単語や語句の意味や役割を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 自己紹介をする際に用いる単語や語句を身に付けている。 b: 自分のことを知ってもらうために、必要な情報を用いて自己紹介をすることができる。 c: 自分のことを知ってもらうために、必要な情報を用いて自己紹介をしようとしている。	パフォーマンステスト（発表）
		書くこと	a: 大文字と小文字を区別しながら、身近な単語や語句の意味や役割を理解できている。 b: 大文字と小文字を区別しながら、簡単な自己紹介文を作成することができる。 c: 読み手が読みやすいように、簡単な自己紹介文を作成しようとしている。	定期考査
	第１回考査			
	Lesson 1 The Beautiful Scenery	聞くこと	a: ゆっくりはっきりと話されれば、英文の中から、学習した単語を聞き取る技能を身に付けている。 b: ゆっくりはっきりと話されれば、世界や日本の名所について、それらの特徴を理解できる。 c: 世界や日本の名所について、それらの特徴を単語レベルで聞き取ろうとしている。	授業中の活動を評価する
		読むこと	a: 世界や日本の名所について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 b: 自分のお気に入りの場所を説明するために、世界や日本の名所について書かれた説明文を読んで、概要や要点を捉えている。 c: 自分のお気に入りの場所を説明するために、世界や日本の名所について書かれた説明文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 自分のお気に入りの場所について、情報や考えとともに話して伝える技能を身に付けている。 b: 相手に「行ってみたい」と思ってもらえるように、自分のお気に入りの場所について、調べた内容を基に話して伝えている。 c: 相手に「行ってみたい」と思ってもらえるように、自分のお気に入りの場所について、調べた内容を基に話して伝えようとしている。	パフォーマンステスト（発表）
		書くこと	a: 自分のお気に入りの場所について、情報や考えとともに書いて伝える技能を身に付けている。 b: 相手に「行ってみたい」と思ってもらえるように、自分のお気に入りの場所について、調べた内容を基に書くことができる。 c: 相手に「行ってみたい」と思ってもらえるように、自分のお気に入りの場所について、調べた内容を基に書いて伝えようとしている。	定期考査
	第２回考査			
	Lesson 3 Love for Dance	聞くこと	a: ゆっくりはっきりと話されれば、英文の中から、学習した単語を聞き取る技能を身に付けている。 b: ゆっくりはっきりと話されれば、外国のダンスとその文化、歴史について理解できる。 c: 外国のダンスとその文化、歴史についての英文を聞き取ろうとしている。	授業中の活動を評価する
		読むこと	a: 異国のダンスとその文化、歴史について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 b: 異国の文化や歴史を知るために、外国のダンスとその文化、歴史について書かれた説明文を読んで、概要や要点を捉えている。 c: 異国の文化や歴史を知るために、外国のダンスとその文化、歴史について書かれた説明文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査

		話すこと（発表）	a: 日本の文化や歴史を知ってもらうために、その文化、歴史について、調べた内容を基に書いて伝える技能を身に付けている。 b: 日本の文化や歴史を知ってもらうために、その文化や歴史について、調べた内容を基に話して伝えることができる。 c: 日本の文化や歴史を知ってもらうために、その文化や歴史について、調べた内容を基に話して伝えようとしている。	パフォーマンステスト（発表）
		書くこと	a: 日本の文化や歴史を知ってもらうために、その文化、歴史について、調べた内容を基に書いて伝える技能を身に付けている。 b: 日本の文化や歴史を知ってもらうために、その文化や歴史について、調べた内容を基に書いて伝えることができる。 c: 日本の文化や歴史を知ってもらうために、その文化や歴史について、調べた内容を基に書いて伝えようとしている。	定期考査
	第 3 回考査			
後期	Lesson 3 Love for Dance	聞くこと	a: ゆっくりはっきりと話されれば、英文の中から、学習した単語を聞き取る技能を身に付けている。 b: ゆっくりはっきりと話されれば、紹介された場所について理解できる。 c: 紹介された場所についての英文を聞き取ろうとしている。	授業中の活動を評価する
		読むこと	a: 助動詞の意味や役割を理解している。 b: 外国の方の問に答えるために、助動詞が用いられた観光案内パンフレットを読んで、概要や要点を捉えている。 c: 外国の方の問に答えるために、助動詞が用いられた観光案内パンフレットを読んで、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと（やり取り）	a: 関西の観光名所について、情報や考えとともに伝え合う技能を身に付けている。 b: 外国の方の問いに答えるために、関西の観光名所について、個人的なおすすめなどとともに伝え合っている。 c: 外国の方の問いに答えるために、関西の観光名所について、個人的なおすすめなどとともに伝え合おうとしている。	パフォーマンステスト（やり取り）
		書くこと	a: 助動詞の意味や役割を理解している。 b: 観光案内パンフレットを英語で作成するために、調べた情報や適切な助動詞を用いて書いている。 c: 観光案内パンフレットを英語で作成するために、調べた情報や適切な助動詞を用いて書こうとしている。	定期考査
	第 4 回考査			
	Lesson 2 My Best Friend	聞くこと	a: 年末年始にしたことについて、動詞の過去形を理解している。 b: 相手の生活や趣味を知るために、相手の発表を聞いて、概要や要点を捉えている。 c: 相手の生活や趣味を知るために、相手の発表を聞いて、概要や要点を捉えようとしている。	授業中の活動を評価する
		読むこと	a: 文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 b: 友情関係についての文章を読んで、概要や要点を捉えている。 c: 友情関係についての文章を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 年末年始にしたことについて、動詞の過去形を用いて伝える技能を身に付けている。 b: 自分の生活や趣味を知ってもらうために、年末年始にしたことについて、相手に伝えている。 c: 自分の生活や趣味を知ってもらうために、年末年始にしたことについて、相手に伝えようとしている。	パフォーマンステスト（発表）
		書くこと	a: be 動詞や一般動詞の現在形と過去形の意味や役割の違いを理解している。 b: 自分の生活や趣味を知ってもらうために、年末年始にしたことについて、書いて説明している。 c: 自分の生活や趣味を知ってもらうために、年末年始にしたことについて、書いて説明しようとしている。	定期考査
	第 5 回考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度